

に個別最適化されることで創造性を育み、資質や能力をより確実に引き出す効果が期待されております。

この「1人1台端末」の環境が実現すると、一斉学習の場面においては、一人ひとりの反応を踏まえた双方向型の授業が可能となり、個々の教育的ニーズや理解度に応じた個別学習も可能となります。さらに、グループ学習におきましても、各自の考えを即時に共有し、多様な意見に触れながら進めていく、新たな形の「協働学習」も実現され、学習活動の一層の充実が図られることとなります。

◆外国語教育

小中学校外国語教育の取り組みにつきましては、英語教育をより一層充実させるために、うどの幼稚園におきましても、ALTが週1回英語活動を行い、小学校でも1年生から積極的にALTを活用した英語活動を展開しており、今後ALT3名体制でより効果的な英語教育を推進してまいります。

◆自主学習の取り組み

令和3年度も引き続き、放課

に外国語指導助手・ALTを講師とした英会話教室を開設し、井田公民館を会場に、親子が楽しみながら英語で買い物シミュレーションを行いました。今後も、英語でクッキングなど、さらにメニューの拡大・充実を図り、楽しみながら英語に親しみ、コミュニケーション能力を身につけるなど、子どもの幅広く豊かな学びの創出を図り、多様化する社会に対応できる子どもの成長に寄与するための、学校支援や地域の子育て支援を行ってまいります。

◆文化財の振興

地域文化の振興につきましては、紀宝町大里地区に位置する京城跡（みやこのじょうせき）を適切に保存・活用・整備を図るため、京城跡保存活用計画を策定し平成31年3月に、京城跡を「紀宝町指定文化財」に指定いたしました。

令和3年度には、地元大里区役員、地権者、文化財調査委員等で組織する「京城跡保存・活用・整備検討委員会」において協議・検討を行い、該当する地権者のみなさま方のご協力をいただくなかで、本計画に基づく現地の環境整備のほか、学習活動の場

後に全小学校において児童たちが自主学習に取り組む時間を設定することにより、放課後の子どもたちの安全・安心の居場所づくりや、子育て支援にもつながる「放課後サポートスクール」を引き続き実施いたします。

さらに、長期休業中に各小学校区の5会場において、「サマースクール」、および「ウィンタースクール」を引き続き実施し、児童たちが自主的、主体的に学習に取り組めるよう、一人ひとりに応じた学習の支援を行ってまいります。

また、科学への興味・関心をより一層高めるとともに、親子で楽しみながら学べる環境づく



サイエンススクール

としての活用などを促進し、地域振興につながる取り組みを進めてまいります。

◆図書館事業

図書館事業につきましては、現在、4月の開館に向けた諸準備を鋭意進めているところであります。新しくオープンする図書館は、町民のみならずが快適にご利用いただけるようユニバーサルデザインに配慮した設計となっております。

今後は、子育て支援センターとの複合施設として、各関係機関と連携しながら、子育て支援をはじめ、町内の読書環境を一



図書館と子育て支援センターの複合施設「紀宝はぐくみの森」

りを目的として、実験や観察を中心に身近な科学を体験する「サイエンススクール」を年3回実施してまいります。

◆学校運営協議会

「学校運営協議会制度」につきましては、紀宝町内全小・中学校に導入して3年目となります。今後も引き続き、それぞれの学校や地域の特色を活かした取り組みを充実させ、学校、家庭、地域が連携・協働するなかで子どもの豊かな成長を支える、「地域とともにある学校づくり」を推進してまいります。

また、学校施設等につきましては、矢測中学校において、施設の長寿命化や防災機能及び学習環境の充実を図るため、令和2年度より大規模改修工事に着手しており、本年12月の完成を目指し進めてまいります。

◆成人式

成人式につきましては、新型コロナウイルス感染症防止対策を十分に講じたうえで、1月2日に「令和3年紀宝町成人式」を開催する準備を進めてまいりましたが、昨年12月に入り感染状況が全国的に悪化し、また年末

層充実させ、子どもの読書活動の推進や生涯学習の充実を図ることにより、地域活性化に努めてまいります。

◆社会体育事業

社会体育事業につきましては、本年は三重とわか国体の開催が予定されており、本町におきましても、8月29日に深田運動場を会場として、三重とわか国体のデモンストレーションスポーツであるラジオ体操を実施いたします。

また秋には町民運動会の開催を予定しており、町内の子どもから高齢者まで幅広い年代の方々に多数ご参加いただくなかで、町民の相互交流を深め、運動を通して心身の健全な発達や健康増進、地域スポーツの普及・振興を図ってまいります。

◆予算編成

政府は、現在の我が国の経済情勢を、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられるとし

年始を控えて、都市部などからの往来が増えること等を勘案し、新成人のみならずご家族、また、町民のみならずの健康と安全を第一に考え、延期という苦渋の決断をさせていただくこととなりました。

延期後の日程等につきましては、感染状況を見極めたうえで、改めて安心して心置きなくお祝いできる時期に開催してまいりたいと考えており、紀宝町ホームページ等でお知らせするほか、新成人のみならず皆様に対しまして、改めて開催日をご案内させていただきます。

◆生涯学習事業

生涯学習事業につきましては、令和2年度における全国的な新型コロナウイルスの感染拡大により、生涯学習講座「まなびの学級」や文化協会活動、公民館活動、青少年育成活動などが大きく影響を受けました。

令和3年度におきましても、引き続き感染状況を勘案しながら、活動の再開や継続について慎重に判断してまいります。

一方、学校支援本部元気キッズにつきましては、地域の人材や文化などの財産を活かした活動等を展開しており、令和2年度は新たに

このような状況のもと、政府は、新型コロナウイルスの影響を受けている国民の命と生活を守るため、感染拡大防止に万全を期すとともに、将来を切り拓くため、中長期的な課題を見据えて着実に対応を進めていくための令和3年度の予算編成を行い、一般会計総額は、前年度比3・8%増の106兆6,097億円と、昨年度に引き続き、過去最大を更新いたしました。

具体的には、感染症危機管理体制や、保健所体制の整備、デジタル社会・グリーン社会の実現や、全世代型社会保障の構築を行うとともに、歳出全般にわたり見直しを行い、一般歳出等について、「新経済・財政再生計画」の目安を達成するなど、歳出改革の取り組みを継続することとなっております。

本町におきましては、国の動向に注意を払い、情報の収集を行いながら、予算の編成に取り組んでまいりました。

※予算については、次号発行の広報きほう5月号で紹介させていただきます。

